

協定面積 (ha)	田	25	対象農用地 (ha)	田	25	対象資源	数量
	畑	0		畑	0	農用地	25ha
	草地	0		草地	0	開水路	6.7km
	計	25		計	25	パイプライン	
組織の構成員	農業者13人、非農業者7人 参加団体：自治会（落合区）				ため池	2箇所	
					農道	5.3km	

地域の紹介

本地区は、県営ほ場整備事業（昭和42年度～昭和48年度）により区画整理が行われ、北に小笠山、南に高天神を望む田園地帯であるとともに、上土方工業団地にも隣接しており、農業と商工業の発展地域である。



水路の改修

活動内容

（基礎部分）遊休農地の発生状況の把握、施設の点検、共同作業計画の策定、草刈り、配水操作 他
 （農地・水向上）施設の機能診断、診断結果の記録管理、年度活動計画の策定、さめ細やかな雑草対策、異常気象等後の見回り、応急措置 他
 （農村環境向上）景観形成、生活環境保全計画の策定、広報活動、学校教育等との連携、農用地を活用した景観に配慮した作付け



水路の泥上げ

地域の将来像

ほ場整備事業が終わってから約40年が経過し、用排水路も傷み、今後も長く使用するため、整備及び補修をしていきたい。また、大井川用水が無い場合、ため池も大切に管理し使用する。ため池の草刈り、用排水路の管理を重点に活動したい。



菜の花の播種

課題

景観作物を作付けしているほ場が学校から遠く、子供達が来るのが大変なため、今後学校に近いところへの作付けを検討したい。景観作物の種まきを子供達と行い生育を実感させたい。

抱負・コメント

景観作物により地域をきれいに、そして明るい地域を目指したい。地域住民のコミュニケーションができ、絆をもち住みよい地域になればいい。農道、ため池の除草及び管理が以前より良好に進んでおり、小規模補修を執行し、一年でも長く農業用施設を使用したい。

